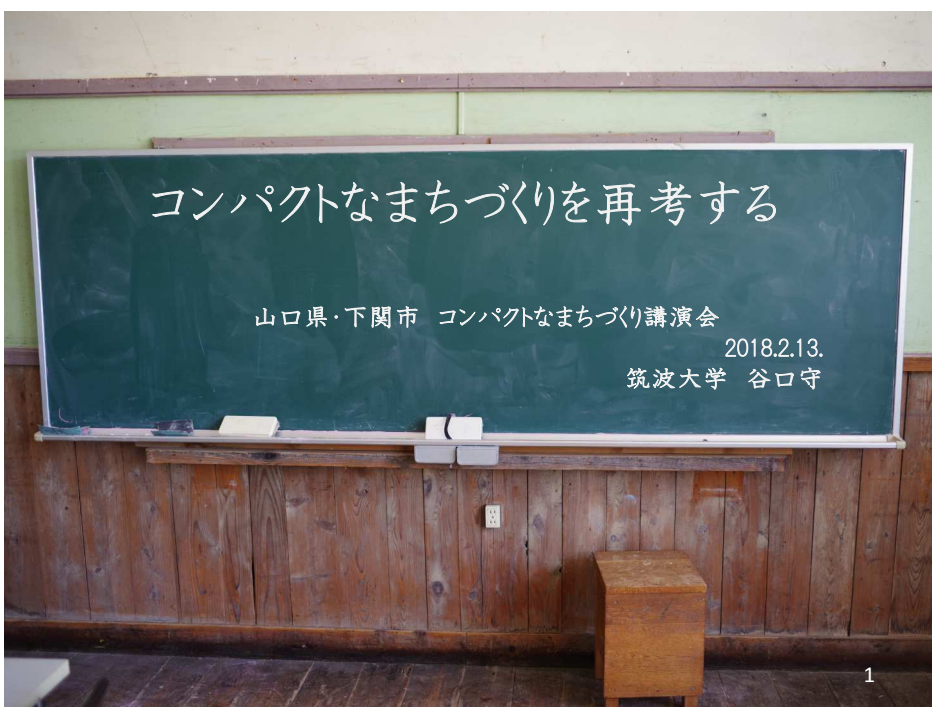


同時発生する都市問題： 都市の成人病対策が必要

- 財政制約
- インフラの劣化
- まだ続く郊外化
- 空き家増加
- 自動車依存
- 環境負荷 等々

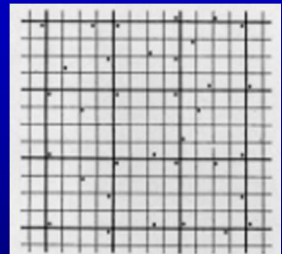
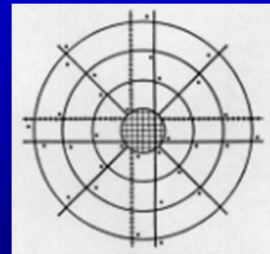
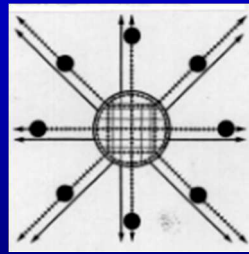


人口減少下の都市計画 「都市構造」がキーに

- 救世主的キーワード? : 都市コンパクト化?



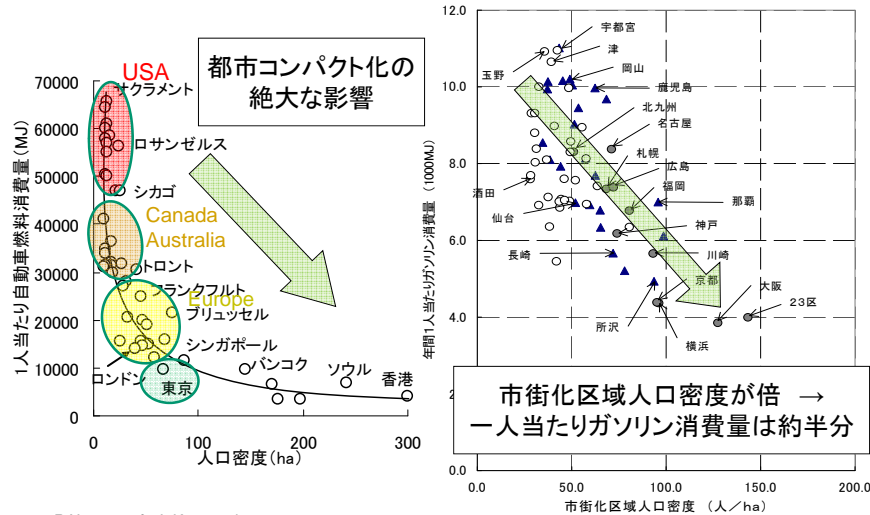
自治体によってそもそも異なる都市構造、置かれた状況 3



公共交通が主軸 強中心型都市圏 弱中心型都市圏 自動車依存型都市圏

一石五鳥も六鳥をも狙うコンパクト化 (Thomson)

都市構造と交通行動(自動車依存)の明白な関係



P.Newman & J. Kenworthy:
Sustainability and Cities, Island Press, 1999.

谷口守・村川威臣・森田哲夫:個人行動データを用いた都市特性と自動車利用量の関連分析、都市計画論文集、No.34、1999.

5

前世紀からの復習: 都市コンパクト化政策 日本だけが取り残されていた

- 1987 国連ブルドランド報告(サステナビリティ)
 - 1989 ノルウェー TP10
 - 1989 オランダ 国家環境政策
 - 1994 英国 PPG13
 - 1994 ドイツ アアツボルグ憲章
- (ドイツでは減少化時代の都市の未来形としてはやくから位置づけ)

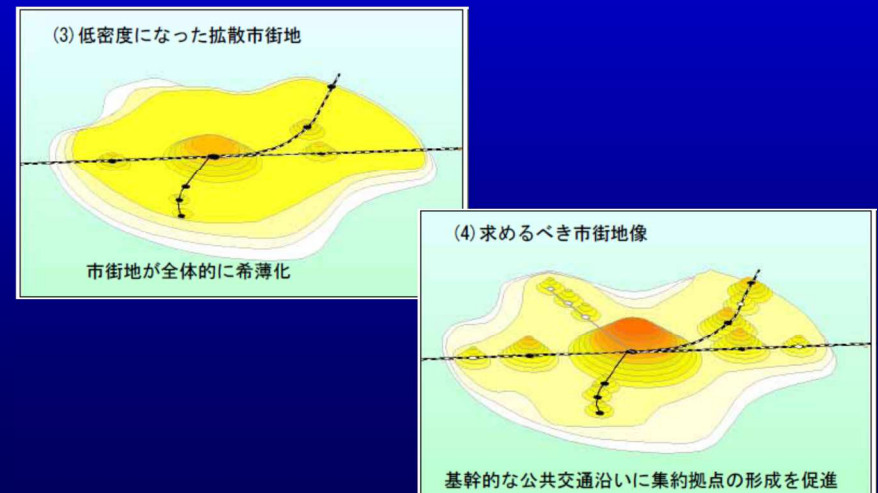
6

コンパクトシティ国際研究グループ IUPEA (代表Oxford:マイク・ジェクス) 2002年当時(日本人研究者少ない)



7

社会資本整備審議会 第2次答申 集約型都市構造(コンパクトシティ)の実現に向けて(2007.7.)



8

その後、急速に「制度化」が進む コンパクトシティ

- > 2007: 社会資本整備審議会 第二次答申
- > 2012: 低炭素まちづくり法(エコまち法)
- > 2013: 交通政策基本法
- > 2014: 都市再生特別措置法改正
地域公共交通の活性化及び再生法改正等

平成26年8月1日施行

法律の概要

●立地適正化計画(市町村)

- 都市全体の観点から、居住機能や福祉・医療・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実に関する包括的なマスタープランを作成
- 民間の都市機能への投資や居住を効果的に誘導するための土づくり(多極ネットワーク型コンパクトシティ)

都市機能誘導区域

生活サービスを誘導するエリアと当該エリアに誘導する施設を設定

◆都市機能(福祉・医療・商業等)の立地促進

○誘導施設への税財政・金融上の支援

- 外から内(まちなか)への移転に係る買換特別
- 民部機構による出資等の対象化
- 交付金の対象に通所型福祉施設等を追加

○福祉・医療施設等の建替等のための容積率等の緩和

- 市町村が誘導用途について容積率等を緩和することが可能

○公共不動産・低未利用地の有効活用

- 市町村が公共不動産を誘導施設整備に提供する場合、国が直接支援

◆歩いて暮らせるまちづくり

- 附置義務駐車場の集約化も可能
- 歩行者の利便・安全確保のため、一定の駐車場の設置について、届出、市町村による働きかけ
- 歩行空間の整備支援

◆区域外の都市機能立地の緩やかなコントロール

- 誘導したい機能の区域外での立地について、届出、市町村による働きかけ



居住誘導区域

居住を誘導し人口密度を維持するエリアを設定

◆区域内における居住環境の向上

- 区域外の公営住宅を売却し、区域内で建て替える際の除却費の補助
- 住宅事業者による都市計画、景観計画の提案制度(例: 低層住宅専用地域への用途変更)

◆区域外の居住の緩やかなコントロール

- 一定規模以上の区域外での住宅開発について、届出、市町村による働きかけ
- 市町村の判断で開発許可対象とすることも可能

◆区域外の住宅等跡地の管理・活用

- 不適切な管理がなされている跡地に対する市町村による働きかけ
- 都市再生推進法人等(NPO等)が跡地管理を行うための協定制度
- 跡地における市民農園や農産物直売所等の整備を支援

公共交通

維持・充実に図る公共交通網を設定

◆公共交通を軸とするまちづくり

- 地域公共交通網形成計画の立地適正化計画への調和、計画策定支援(地域公共交通活性化再生法)
- 都市圏公共交通網のアクセスを容易にするバス専用レーン・バス待合所や駅前広場の整備支援

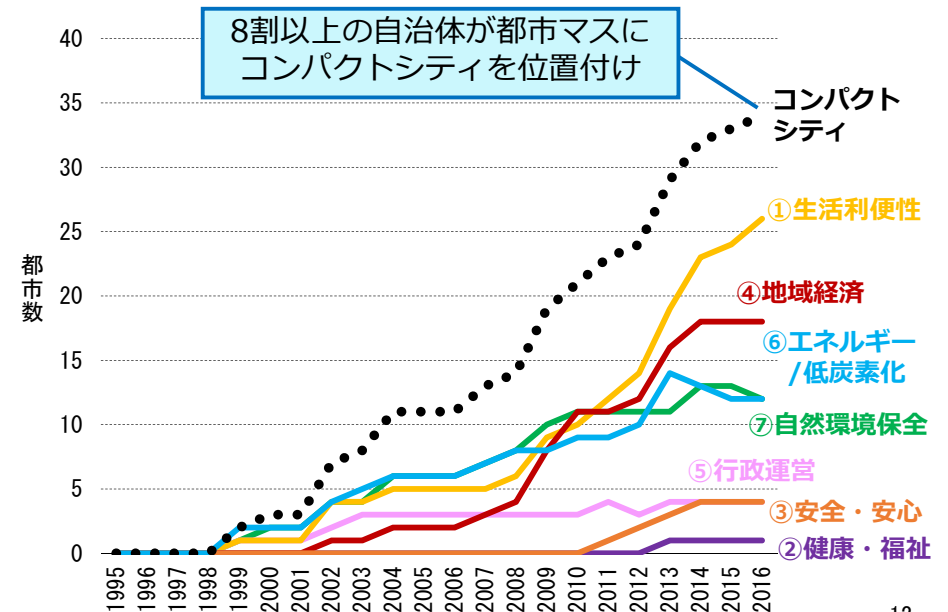
※下線は法律に規定するもの
◆誘導施設への税制支援等のための計画と中活法に基づく税制支援等のための計画のワンストップ申請

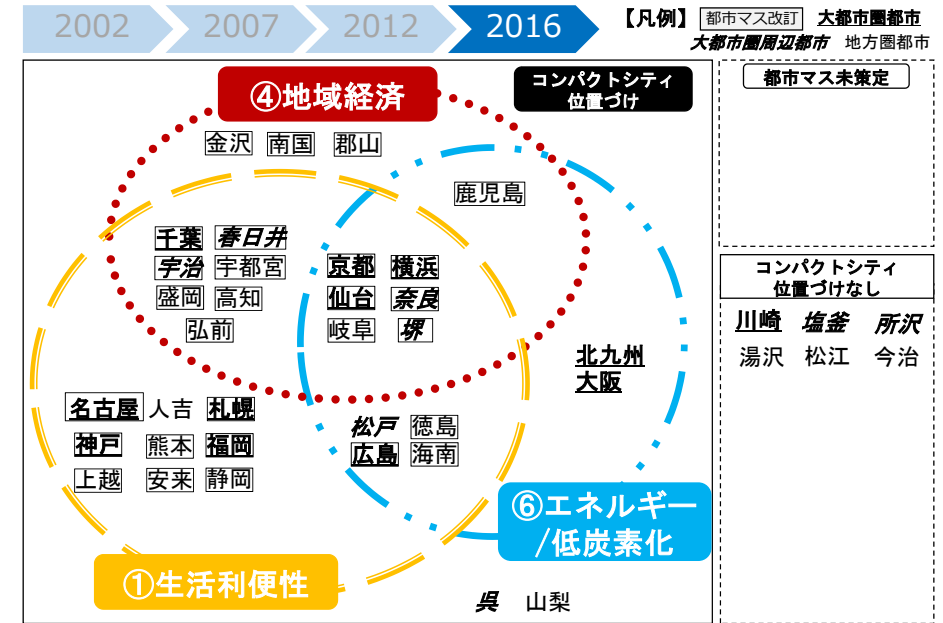
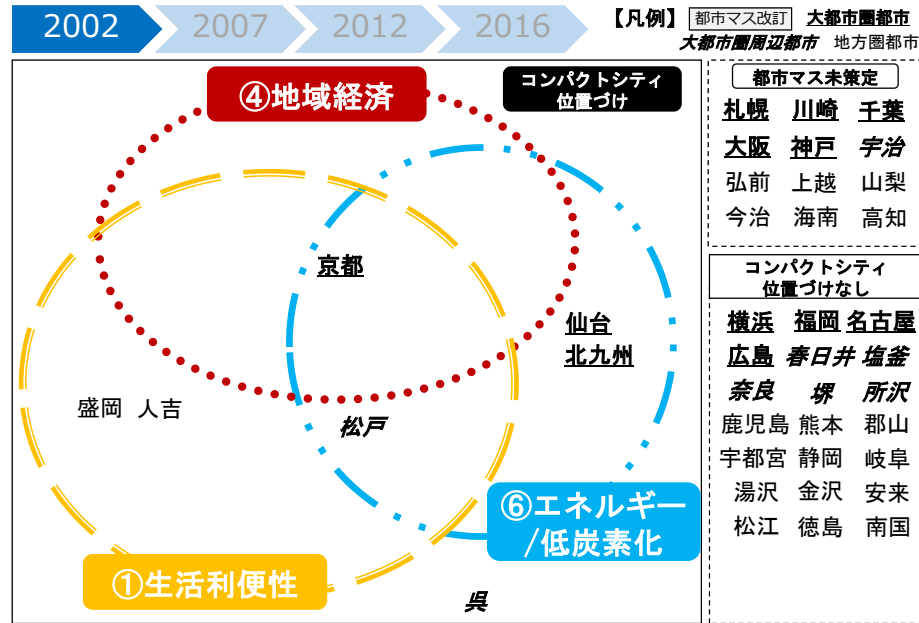
他の都市でコンパクトシティ政策は 何のために実施?

- ▶ 全国都市交通特性調査で継続して対象とされる40都市を対象
- ▶ 分析対象期間は1994年から2016年

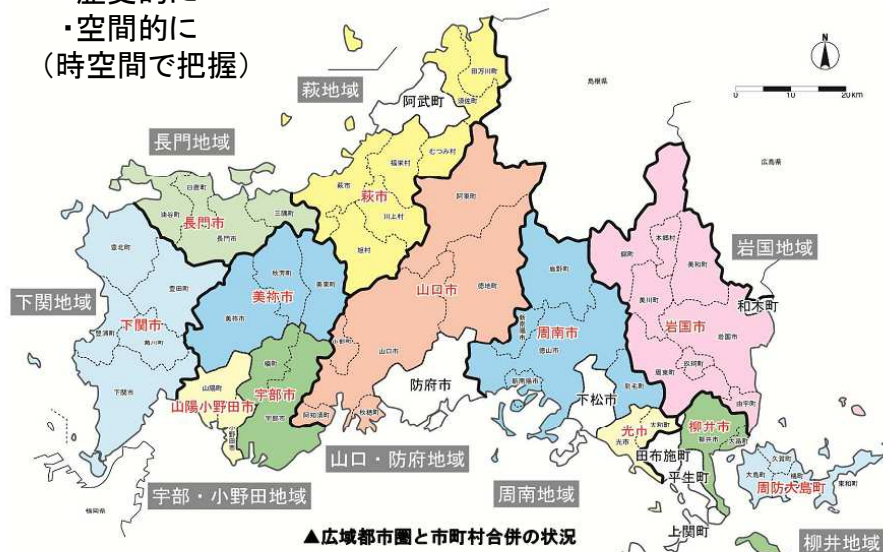
大都市圏核都市	札幌	仙台	千葉	横浜
	川崎	名古屋	京都	大阪
	神戸	広島	福岡	北九州
	塩釜	所沢	松戸	春日井
大都市圏周辺都市	宇治	堺	奈良	呉
	弘前	盛岡	湯沢	郡山
地方圏都市	宇都宮	上越	金沢	山梨
	静岡	岐阜	松江	安来
	海南	徳島	今治	高知
	南国	熊本	人吉	鹿児島

コンパクトシティ政策の掲載状況



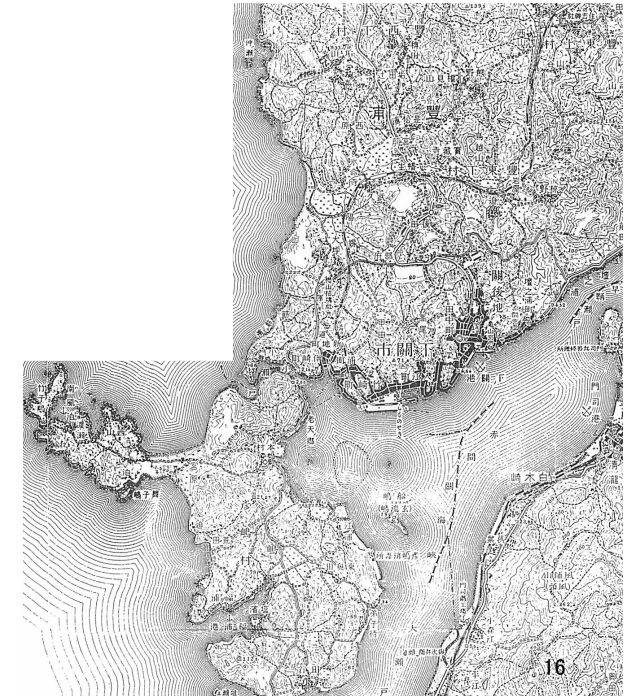


下関から考える
・歴史的に
・空間的に
(時空間で把握)



下関市

明治29年・33年
(1896年・1900年)



下関市

昭和26年
(1951年)



下関市

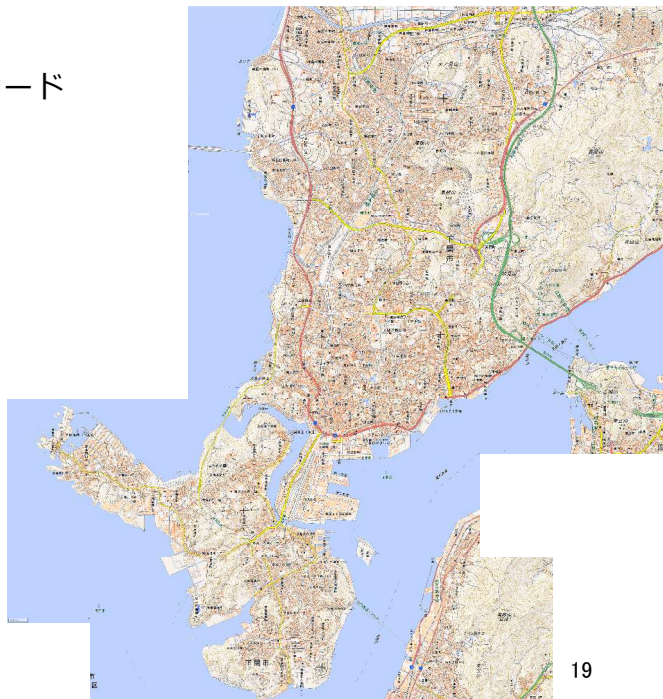
昭和47年
(1972年)



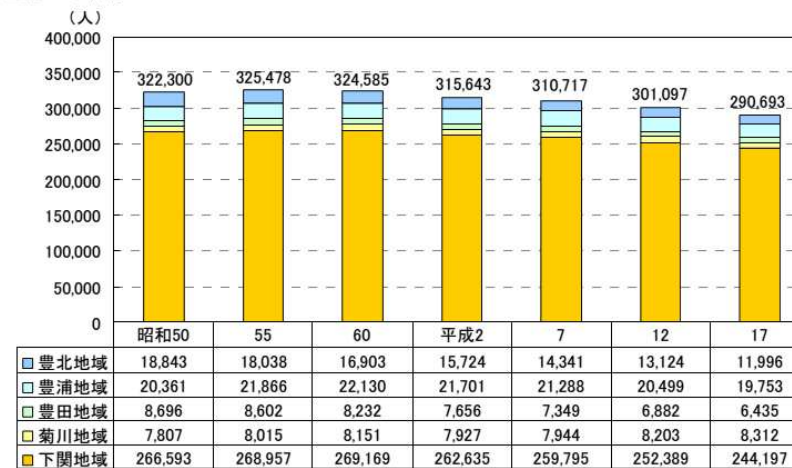
下関市

平成29年ダウンロード
(2017年)

国土地理院
ウォッチスより



■人口の推移



出典：国勢調査人口(各年10月1日現在)

2010 夜間人口分布

都市構造可視化計画
サイトより作成



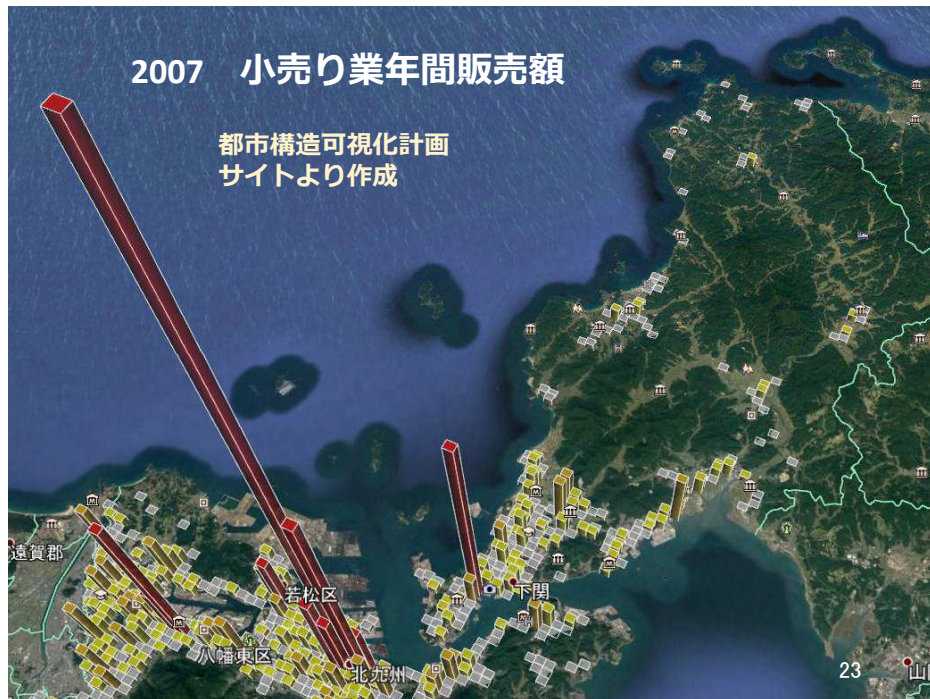
2010 昼間人口分布

都市構造可視化計画
サイトより作成



2007 小売り業年間販売額

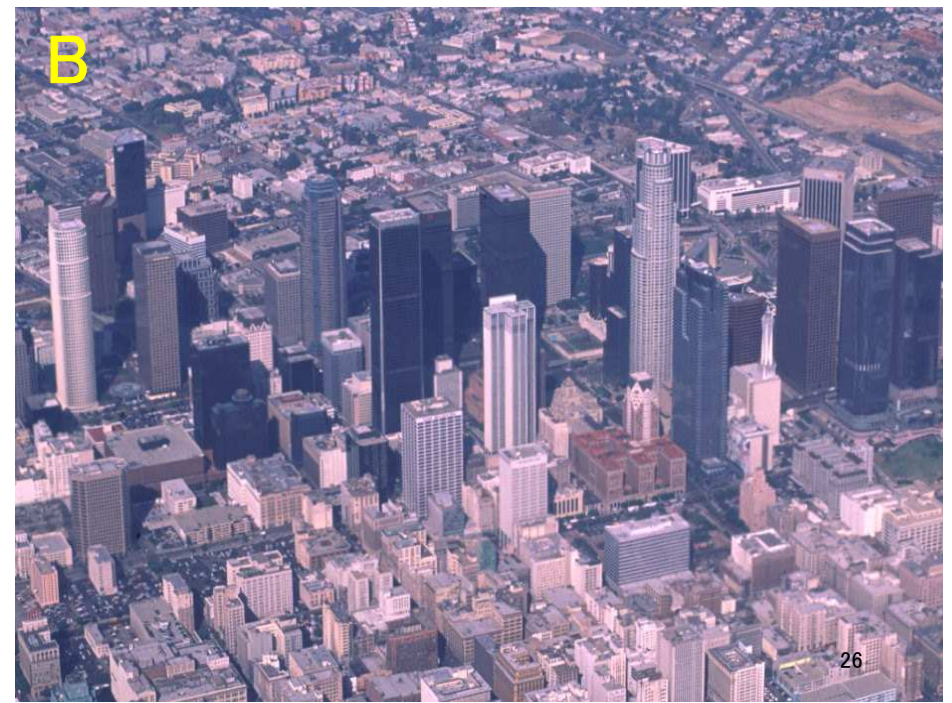
都市構造可視化計画
サイトより作成



2010 高齢者(65歳以上) の数、割合

都市構造可視化計画
サイトより作成





コンパクトシティの定義はあるの？

- 生態学者の定義、建築学者の定義、など多々（一致しない）
→分野間の議論のためのプラットフォームとしては最適な概念：都市のダイエット

>個人的に用いている定義：交通環境負荷（燃料消費量）を下げる都市構造
（→これだとごまかせない）

その嚆矢（今の考え方と異なる）（1973 Dantzig, Saaty）



なぜ今？

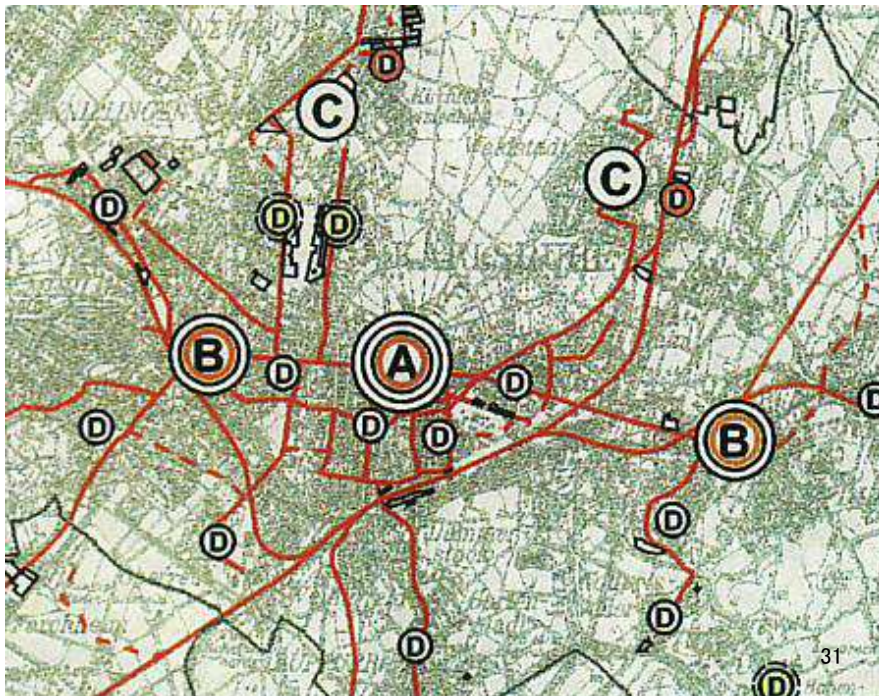
→ コンパクトでない都市のデメリット
が目立ってきたから

- ・人口減少時代：広がり続ける都市
 - > まちなか賑わいの喪失
 - > 公共交通衰退
 - > 交通環境負荷増大
 - > インフラ、既存ネットワークの有効活用
 - > 健康なくらし

29



30



31

4種類の地区タイプ

- A地区：1箇所
 - B地区：3箇所
 - C地区：4箇所
 - D地区：28箇所
-
- 各指定地区は、各LRTターミナルから半径300mが想定。

32



ポイント

黒字にしないといけないのは
「まち」ですよ！

ちなみに、ドイツは国の借金
(国債新規発行)もゼロに

34





37



38

Ettlingen B



Waldstadt Zentrum C

39

Montag - Freitag							Samstag								
0	03	23	43				0	03	23	43			0		
1	03						1	03	33				1		
							2	03	33				2		
							3	03	33				3		
4	10	54					4	03	33				4		
5	21	36	46	56			5	03	33				5		
6	04	16	24	34	44	54	6	03	33				6		
7	04	14	24	32	34	44 54	7	03	23	43			7		
8	04	14	24	34	44	54	8	03	23	43			8		
9	04	14	24	34	44	54	9	03	12	14	23	34	44	54	9
10	04	14	24	34	44	54	10	04	14	24	34	44	54	10	
11	04	14	24	34	44	54	11	04	14	24	34	44	54	11	
12	04	14	24	34	44	54	12	04	14	24	34	44	54	12	
13	04	14	24	34	44	54	13	04	14	24	34	44	54	13	
14	04	14	24	34	44	54	14	04	14	24	34	44	54	14	
15	04	14	24	34	44	54	15	04	14	24	34	44	54	15	
16	04	14	24	34	44	54	16	04	14	24	34	43		16	
17	04	14	24	34	44	54	17	03	23	43				17	
18	04	14	24	34	44	54	18	03	23	43				18	
19	04	14	24	44	54		19	03	23	43				19	
20	04	14	23	43			20	03	23	43				20	
21	03	23	43				21	03	23	43				21	
22	03	23	43				22	03	23	43				22	

40